

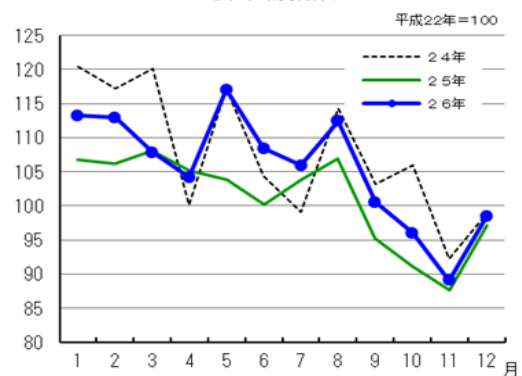
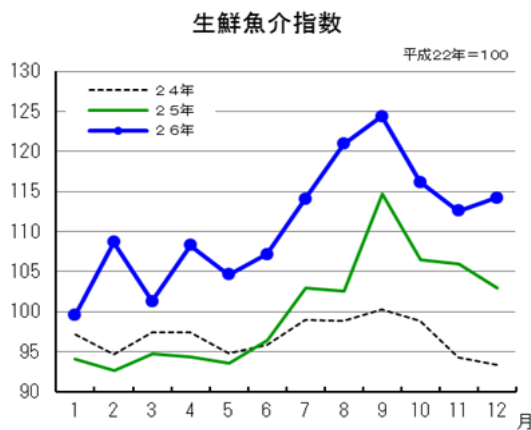
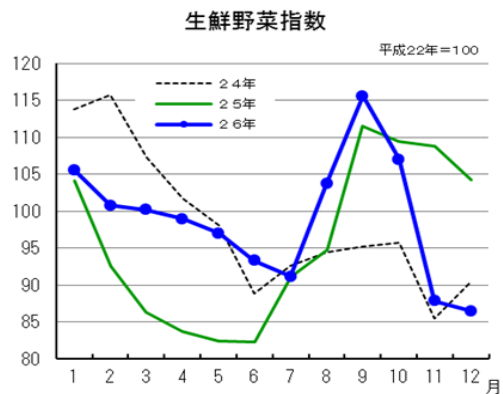
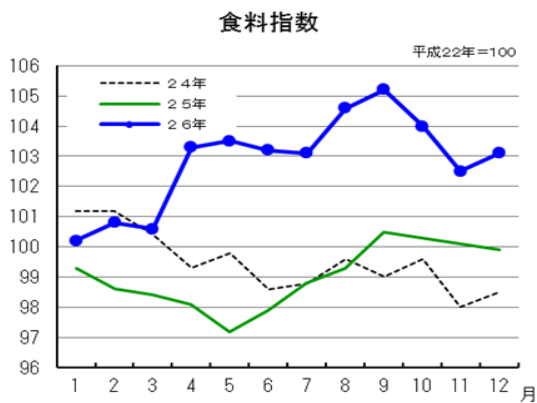
4 費目別指数の動き

(1) 食料

年平均指数は102.8となり、前年に比べ3.8%の上昇となった。

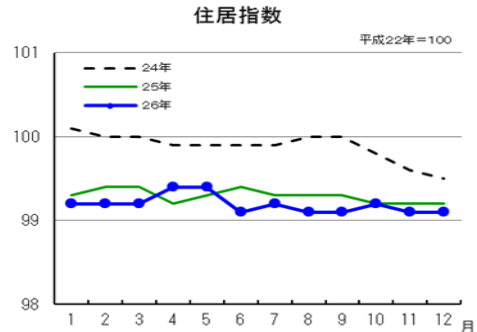
生鮮食品についてみると、生鮮魚介が10.9%の上昇、生鮮野菜が3.2%の上昇、生鮮果物が4.4%の上昇となり、生鮮食品全体では5.9%の上昇となった。

生鮮食品以外の内訳をみると、穀類は0.2%の下落、魚介類は9.6%の上昇、肉類は5.3%の上昇、乳卵類は5.1%の上昇、野菜・海藻は3.6%の上昇、果物は4.3%の上昇、油脂・調味料は3.4%の上昇、菓子類は3.2%の上昇、調理食品は4.8%の上昇、飲料は0.4%の上昇、酒類は2.2%の上昇、外食は3.5%の上昇となった。



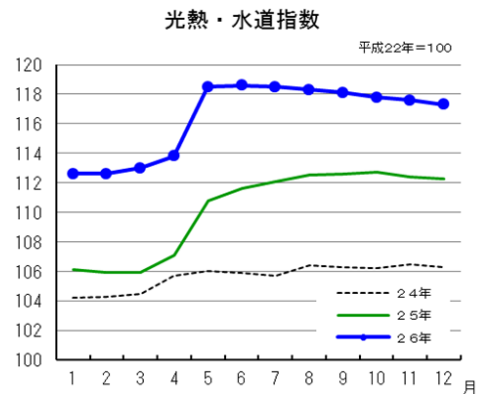
(2) 住居

年平均指数は 99.2 となり、前年に比べ 0.1% の下落となった。内訳をみると、家賃は 0.5% の下落、設備修繕・維持は 3.6% の上昇となった。



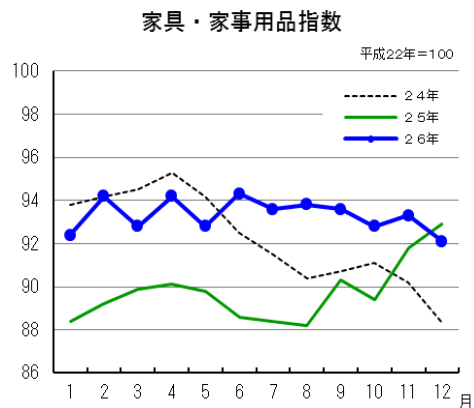
(3) 光熱・水道

年平均指数は 116.4 となり、前年に比べ 5.7% の上昇となった。内訳をみると、電気代は 7.1% の上昇、ガス代は 5.1% の上昇、他の光熱は 7.1% の上昇、上下水道料は 2.8% の上昇となった。



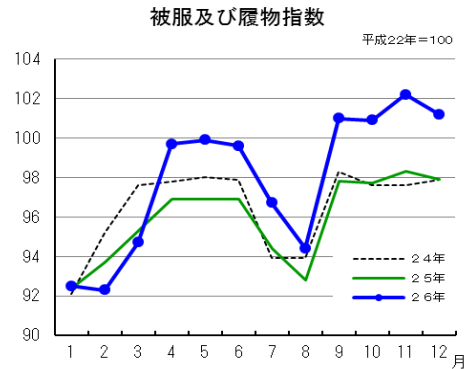
(4) 家具・家事用品

年平均指数は 93.3 となり、前年に比べ 4.0% の上昇となった。内訳をみると、家庭用耐久財は 2.7% の上昇、室内装備品は 0.4% の下落、寝具類は 1.2% の上昇、家事雑貨は 8.2% の上昇、家事用消耗品は 5.7% の上昇、家事サービスは 2.0% の上昇となった。



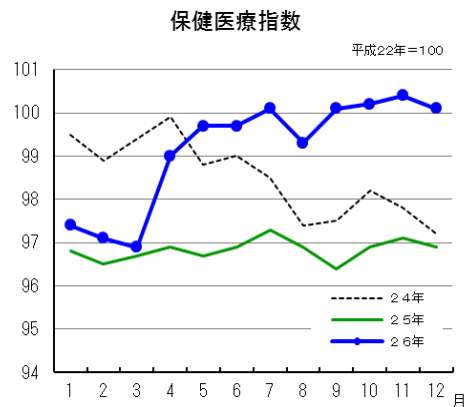
(5) 被服及び履物

年平均指数は 97.9 となり、前年に比べ 2.1% の下落となった。内訳をみると、衣料は 1.5% の上昇、シャツ・セーター・下着類は 5.0% の上昇、履物類は 4.6% の下落、他の被服類は 1.4% の上昇、被服関連サービスは 4.4% の上昇となった。



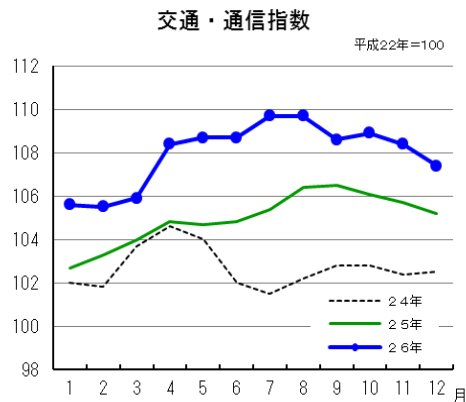
(6) 保健医療

年平均指数は 99.2 となり、前年に比べ 2.4% の上昇となった。内訳をみると、医薬品・健康保持用摂取品は 3.9% の上昇、保健医療用品・器具は 3.9% の上昇、保健医療サービスは 0.7% の上昇となった。



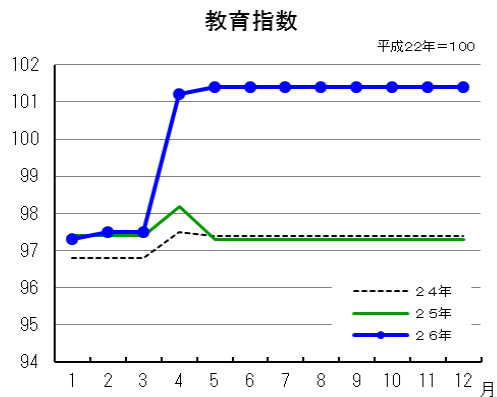
(7) 交通・通信

年平均指数は 108.0 となり、前年に比べ 2.9% の上昇となった。内訳をみると、交通は 6.5% の上昇、自動車等関係費は 3.0% の上昇、通信は 1.3% の上昇となった。



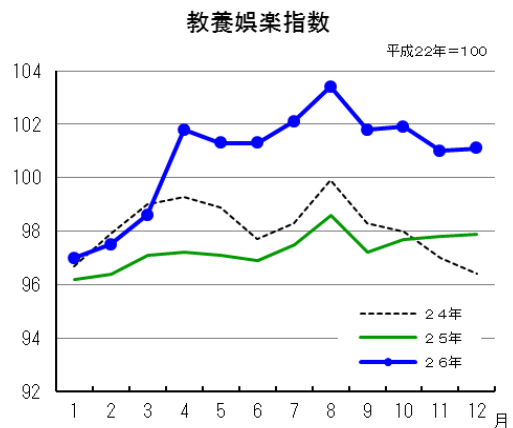
(8) 教育

年平均指数は 100.4 となり、前年に比べ 3.1% の上昇となった。内訳をみると、授業料等は 2.9% の上昇、教科書・学習参考教材は 2.2% の上昇、補習教育は 3.4% の上昇となった。



(9) 教養娯楽

年平均指数は 100.7 となり、前年に比べ 3.5% の上昇となった。内訳をみると、教養娯楽用耐久財は 3.1% の上昇、教養娯楽用品は 5.1% の上昇、書籍・他の印刷物は 2.4% の上昇、教養娯楽サービスは 3.2% の上昇となった。



(10) 諸雑費

年平均指数は 108.5 となり、前年に比べ 4.4% の上昇となった。内訳をみると、理美容サービスは 2.4% の上昇、理美容用品は 1.6% の上昇、身の回り用品は 12.0% の上昇、たばこは 3.2% の上昇、他の諸雑費は 5.3% の上昇となった。

